

令和 8 年度 愛知県公立学校における1人1台端末（Chrome）の導入業務 評価実施要領

1 選定方式

本事業の受託者の選定においては、公募型プロポーザル方式により選定するものとする。

選定される受託者は、次の事項を満たし、かつ総合評価点（「3 総合評価点」参照）の最も高い企画提案者とする。

ア 見積額が、提案上限額の範囲内であること。

イ 「令和 8 年度 愛知県公立学校における 1 人 1 台端末（Chrome）の導入業務企画提案書募集要領」（以下「募集要領」という。）等に示す要求事項及び別紙 1「令和 8 年度 愛知県公立学校における1人1台端末（Chrome）の導入業務評価項目一覧（以下「評価項目一覧」という。）」にて示す必須記載項目を全て満たしていること。

ウ その他本県が定める失格事項（募集要領（6 応募資格））に該当しないこと。

なお、企画提案者が 1 者の場合、総合評価点 6 割以上により受託者として選定する。

2 選定委員会

令和 8 年度愛知県公立学校における 1 人 1 台端末（Chrome）の導入業務企画提案審査委員会において審査する。

3 総合評価点

(1) 総合評価点の算式

総合評価点は、次のとおり算出する。

総合評価点 = 技術点 + 価格点

技術点：書類評価（企業評価、提案評価）をもとに算出

価格点：見積額をもとに算出

(2) 得点配分

「技術点」「価格点」の合計得点は100点とする。得点配分は、以下のとおりとする。

ア 技術点：80点

・企業評価（受託実績）：6 点

・提案評価（企業評価（業務運営体制）含む）：74点

イ 価格点：20点

4 技術点

(1) 企業評価（書類評価）

企業評価における評価項目及び評価基準については、別紙 1「評価項目一覧」を参照すること。

(2) 提案評価（書類評価）

ア 評価項目及び評価基準については、別紙 1「評価項目一覧」を参照すること。

イ 評価項目は、評価区分として「必須項目」と「任意項目」に分けられる。必須項目は、提案書に必ず記載されていなければならない、記載内容が不足していると判断される場合は、失格とする。

ウ 任意項目は、提案するかどうかは任意とする項目であり、提案する場合のみ、記載内容を評価するものとする。提案が無い、あるいは記載内容が不足している場合においても失格とはならないが、記載がない場合は当該項目については 0 点として評価する。

エ 採点については絶対評価により採点する。以下の 5 段階の評価基準を用いて評価を実

施する（配点において小数点以下が発生する場合は、小数点第2位を四捨五入することとする。）。

評価基準		配点	配点例（20点の場合）
S	特に優れている	配点×4/4（満点）	20
A	優れている	配点×3/4	15
B	普通	配点×2/4	10
C	劣っている	配点×1/4	5
D	非常に劣っている	配点×0/4	0

5 価格点

（1）価格点の算出方法

価格点は次のとおり算出する。

価格点 = $10 \times (\text{提案があった内の最低価格} / \text{企画提案者の提案価格})$

（2）留意事項

ア 価格点は、1台当たりの導入価格を評価する。

イ 価格点は、「基本パッケージ」及び「応用パッケージ」それぞれについて、（1）の計算式で算出し、合計したものを得点とする。「基本パッケージ」及び「応用パッケージ」の配点は以下のとおりとする。

基本パッケージ：10点

応用パッケージ：10点

ウ 配点において小数点以下が発生する場合は、小数点第2位を四捨五入することとする。